

介護ロボット等導入計画書（記入例）

複数の種別の機器を導入する場合は、種別ごとに導入計画書を作成してください。

令和 8 年 10 月 30 日

報告担当者職・氏名

管理者 杉並 太郎

報告担当者連絡先

03-3312-2111

法人名	介護サービス事業所名	介護サービスの種別
株式会社 杉並グループ	グループホーム ナミーズハウス	認知症対応型共同生活介護
介護ロボット等の種別（○で囲む）		
(1)移乗支援	(2)排泄支援	(3)見守り支援
(4)入浴支援	(5)機能訓練支援	(6)食事・栄養管理支援
(7)認知症生活支援・認知症ケア支援	(8)掃除ロボット	(9)配膳ロボット
(10)コミュニケーションロボット		
介護ロボット等の製品名・機器の特徴		
製品名「コミュニケーションロボットスギちゃん」 機器の特徴：会話機能・レクリエーション機能を搭載しており、利用者の認知症改善、介護職員の見守り・声掛け等の業務負担軽減に寄与する。		
導入台（セット）数	経費の内訳	
1	購入費	
【事業概要及び導入スケジュール】		
※介護ロボット等の導入に至った経緯、今後の導入計画等について記載してください。		
利用者との会話機能・レクリエーション機能を持つコミュニケーションロボットを導入することで、利用者の認知症改善、職員の業務負担軽減を図る。1台試験的に導入し、効果を検証した上で来年度以降の追加導入を検討する。		
【倫理面への配慮】		
※プライバシーへの配慮や、利用者からの信頼性の確保への取り組みについて記載してください。		
利用者と家族にロボットの使用目的について事前に説明し、同意を得た上で導入・使用する。		
【介護ロボット等導入により達成すべき目標】（3年間目標）		
※介護ロボット等を導入することでどのように職場環境・運営を改善していくかについて記載してください。		
利用者の対応業務への職員の負担を減らし、他業務（介護、事務等）を効率化することで人件費を○%削減する。		
【介護ロボット等導入により期待される効果等】		
職員の見守り・声掛け等の業務負担の軽減、認知症行動の改善、人件費削減		